

児童発達支援事業所における自己評価結果

公表:令和 4 年 2 月 1 日

事業所名 アミー

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	10		特にご利用人数が多い時には、いつも以上に個々の保持が出来るように努めています	
	2	職員の配置数は適切である	10		ご利用数が多い時には安全の為、人員配置を増やしています(通常有資格者+有資格者1名以上)	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	10		ご利用数が多い時には個々の保持が出来るように努めています(段差のある玄関エリアにはスロープを設置している)	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	10		特に利用数が多い時にはいつも以上に個々の保持が出来るよう、空間確保を努めています	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	10		支援計画に沿って、定期的にミーティングや支援会議等で職員全員で共有しています	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	10		今後もニーズを把握し、改善へと繋げられるよう、年に1回のアンケート実施を行います	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	10		・今回の集計を令和4年3月よりHPで掲載 ・HP前にご家庭には手紙にてご報告を行っています	今後もニーズを把握し、改善へと繋げられるよう、年に1回のアンケート実施を行います
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		10		第三者委員会はありません
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	10		特性理解などの研修に参加しています。今年度は全体研修として(オンラインを含む)研修を4回、巡回支援による研修を4回、個人(3名)での参加4回を行いました	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	10		年に2回保護者様と面談を実施しています。共通理解の上、支援計画を作成しています	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	10		アセスメントシート、フェイスシートを使用しています	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	10		保護者様からのご要望やお子様の発達状況に応じ設定しています	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	10		各曜日で全職員と内容検討や支援についての話し合い、計画に沿った支援を行っています	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	10		各曜日で職員と支援についての話し合い、計画に沿った支援を行っています	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	10		お子様の発達状況やコンディションに合わせて考えて行っています	
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	10		個々の課題が集団活動等でも反映できるよう支援をしています		

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	17	10		当日の朝のミーティングで行っています。事務所内のホワイトボードにも記載しています	
	18	10		都度共有し、その日の欠席の職員には次の出勤時に伝え、職員が同じ情報量になるよう共有を行っています	
	19	10		日々の記録を徹底し、次の立案に繋げています	
	20	10		年に2回は保護者と面談を実施しています。共通理解の上、支援計画を作成しています	
関係機関や保護者との連携	21	10		児童発達支援管理責任者が必ず参加をしています	
	22	10		各関係機関と連絡を取り、行っています	
	23	—	—	お受けしていません	
	24	—	—	お受けしていません	
	25	10		ご要望に応じ行っています	全ての園と連携ができるよう改善して参ります
	26	10		保護者様と相談の上、行っています	
	27	10		発達支援センターから継続的な研修や巡回支援を受け、職員研修を行っています	
	28		10	新型コロナウイルス感染予防の為、見合わせています	感染の状況次第で活動機会を作りたいと思います
	29		10	市町村より案内があるものに関しては参加をしています	島本町の自立支援協議会には3つの部会があるとの事です。①日中活動就労支援②地域生活支援③相談支援・権利擁護 ②については就労Bの施設の方々の参画はあるようですが、①③の活動はなく、町の課題であると担当者の方より話しを伺っています。
	30	10		必ず日々の複写式連絡ノート、必要に応じ連絡ノート、電話やメール等で都度行っています	
31	10		個別の相談により、ご家庭での支援の助言やツールの作成を行い、ご家庭での支援ツールとしてお使いいただいています		
	32	10		ご契約時に行っています	
	33	10		年に2回は必ず面談を行い、支援計画作成後、同意をいただいています	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	10		年に2回は必ず面談を行っています。また随時、連絡ノート、電話、メール等で相談を受けており助言を行い対応しています	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		10	新型コロナウイルス感染予防の為、見合わせています	感染状況を踏まえ、開催実施できるよう準備を行います
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	10		随時、調整を行っています。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している			新型コロナウイルス感染予防の為、行事は中止している。必要に応じて行っている。行事のある時は1か月前までには周知文を配布しています	新型コロナウイルス感染予防の為、行事は中止している状況です。行事のある時は1か月前までには配布をし、周知が徹底できるように引き続き行います。定期的に活動をお知らせできるお手紙作成の実施を検討しています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	10		他機関等との連携で使用する場合には説明と同意を得ています。施設内では鍵付き書庫にて保管しています。	他機関の個人情報も同様に扱うよう徹底を行います
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	10		お子様の発達状況や理解力や特性に応じて意思疎通は工夫しています。保護者には連絡ノート、必要に応じて電話、メール、送迎時等で行っています。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		10	新型コロナウイルス感染予防の為、見合わせています	感染状況を踏まえ、開催実施できるよう検討していきたいと思います
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	10		相談室にていつでも閲覧できるよう設置しています	新型コロナウイルス感染予防の為、今年度は引き続き、支援室にて面談を行っております。その際の机の上に、対策マニュアルを置いております。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	10		消防より助言を頂き連携は取っています。新型コロナウイルス感染予防の為、自主訓練の指示を消防よりいただき実施した。	事業の特性上、ご利用者の参加が難しい状況ではあるが、消防署にも助言いただき改善へと繋げたいと思います
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	10		面談時に聞き取り、確認を行っています	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	10		面談時に有無の聞き取り、確認を行っています。個別支援計画の留意欄に記載を行い、再度保護者に確認・同意いただき対応を行っています	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	10		場所を決め、いつでも閲覧できるようにしています	引き続き、事業所内で共有を行い、対策を講じて参ります
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	10		職員研修として今年度1回行っています。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	10			現時点で該当するケースはありませんが、そのようなケースの際には必ず行います

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。